

トルコの金融市場動向 Weekly Report

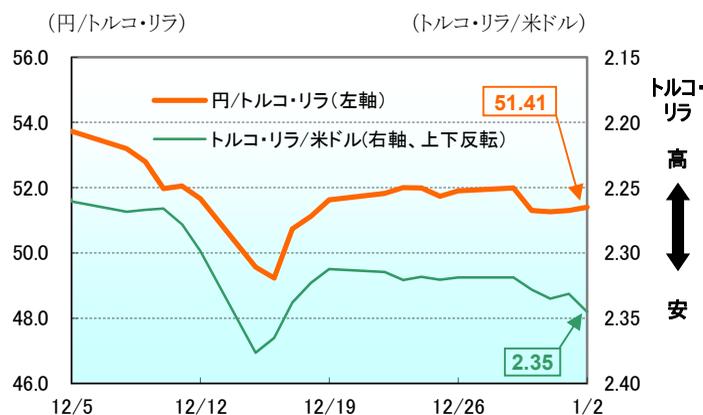
【2014年12月27日～2015年1月2日の推移】

【1】為替動向

先週のトルコ・リラ相場は対米ドル、対円で下落しました。年末年始で取引が閑散としやすい中、ギリシャの政局不安を受けた市場のリスク回避姿勢の高まりや、貿易赤字が市場予想を上回ったことなどを背景に、トルコ・リラは軟調な推移となりました。

今週は消費者物価指数の発表が予定されています。引き続き、原油安の恩恵を受けやすい国として、資金流入が見込めるほか、通貨が大きく下落する局面では、中央銀行による下支えが期待できることもあり、トルコ・リラは底堅い推移になりやすいと考えられます。

【トルコ・リラ 為替推移】 (2014年12月5日～2015年1月2日)



※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

【2】金利動向

先週のトルコ2年国債金利は上昇しました。債券市場では、市場のリスク回避姿勢の高まりや、11月貿易収支が市場予想を上回る赤字となったことなどを背景に、トルコの2年国債金利は上昇しました。

今週は消費者物価指数の発表が予定されています。2015年は原油安などを背景にインフレの鈍化が見込まれています。インフレの鈍化が確認されれば、中央銀行は金融緩和を行うと考えられており、金利は低下しやすいと考えられます。

【トルコ 金利推移】 (2014年12月5日～2015年1月2日)



【3】主要経済指標

| 発表日 | 発表頻度 | 期間 | 指標名 | データ | (参考) 前回 |
|-------|------|-----|----------------|----------|----------|
| 12/31 | 月次 | 11月 | 貿易収支 | -83.2億ドル | -62.5億ドル |
| 1/5 | 月次 | 12月 | 消費者物価指数(前年同月比) | 8.17% | 9.15% |
| 1/5 | 月次 | 12月 | 消費者物価指数(前月比) | -0.44% | 0.18% |

(出所:ブルームバーグより大和投資信託作成)

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>